

総合的に募集している事業



第2期山梨市総合戦略推進計画

事業年度：令和2年～令和6年度



地域版スマートシティの取組：「自営LPWA網」による圃場の環境データセンシング

『企業』と『やまなし』を繋ぐ絆で活力を

山梨市では、人口減少・少子高齢化に歯止めをかけ、地域の活性化を実現するため「第2期山梨市総合戦略」に掲げる4つの基本目標の達成に向けた取り組みを推進しています。

特に、「儲かる農業」や「持続可能な社会」の実現に向けて基幹産業である果樹農業の他、福祉、防災分野などにICT・IoTを活用をした地域版スマートシティに取り組んでいます。みなさまの寄附による山梨市への応援をお願いします。

<4つの基本目標>

①山梨市のしごとを活性化し、安心して働けるようにする

②東京圏との関係を築き、山梨市への新しいひとの流れをつくる

③結婚・出産・子育ての希望をかなえ、誰もが活躍できる地域社会をつくる

④時代に合った地域をつくり安心なくらしを守るとともに、地域と地域を連携する

<わがまち・むら自慢>

ぶどう・桃・さくらんぼなど数々の果物の生産は全国有数で、雄大な果樹地帯が織りなす農業景観は日本農業遺産にも認定されています。

また、首都圏に最も近い国立公園「秩父多摩甲斐国立公園」をはじめ、国内屈指の渓谷美「西沢渓谷」、日本の滝百選「七ツ釜五段の滝」、日本百名山「甲武信ヶ岳」、新日本三大夜景「笛吹川フルーツ公園」など自然豊かな四季折々の景観を楽しめ、山梨最古1300年の源泉「岩下温泉旅館」、富士と夜景の眺望「やまなしフルーツ温泉ふくふく」など多くの温泉があり、「安らぎ」と「癒し」のある街です。



「笛吹川フルーツ公園」の夜景



「フルーツライン」の桃畑と富士山

<山梨市商工労政課>

TEL:0553-22-1111

Mail:shokorosei@city.yamanashi.lg.jp

南アルプス市まち・ひと・しごと創生寄附活用事業

事業年度：令和2年～令和6年度



南アルプス市が誇るフルーツ（サクランボ・スモモ・シャインマスカット）

～ 魅力と地域力を高め、住みたい・子育てしたくなる「まち」を目指して～

南アルプス市では、「第2期南アルプス市まち・ひと・しごと総合戦略」に掲げる4つの基本目標の達成に向けて、次の事業に取り組んでおり、企業の皆様からの寄附を募集しております。

- ① **しごとをつくり、安心して働けるようにする、これを支える人材を育てて活かす事業**
 「地域産業の振興」、「企業誘致の推進」を重点施策に掲げ、魅力的な仕事や起業が叶う環境を創出するとともに、本市の将来を支える産業を力強く振興することで地域の稼ぐ力を高め、誰もが安心して働ける地域となるための取組を推進します。
 【具体的な取組】市内での就業・雇用の推進、生産者の育成と新規就農者への支援、企業立地の促進 等
- ② **新しいひとの流れをつくる事業**
 「観光の振興」、「シティプロモーションの推進」、「移住・定住人口の拡大」を重点施策に掲げ、地域の魅力を発信しつつ、地域資源の利活用と観光拠点の整備により、誘客と交流人口の拡大や関係人口の創出を図るとともに、移住定住に結び付けるための取組を推進します。
 【具体的な取組】地域資源を活用した観光産業の活性化、移住定住支援策の充実、交流人口の拡大と関係人口の創出 等
- ③ **若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる、誰もが活躍できる地域社会をつくる事業**
 「子育て支援の充実」、「多様性社会の構築」を重点施策に掲げ、特に若い世代が結婚し、妊娠し、安心して子どもを産み育てられる環境の整備を進めるとともに、人が集い住み続けたいと思えるよう、価値観やライフスタイルの多様化を踏まえながら、誰もが活躍する地域となるための取組を推進します。
 【具体的な取組】妊娠・出産・育児への途切れない支援の推進、子育て支援策の充実、男女共同参画の推進 等
- ④ **時代に合った地域をつくり、安心な暮らしを守るとともに、地域と地域を連携する事業**
 「安心な暮らしを守る環境づくり」を重点施策に掲げ、自助・共助・公助の考え方を基調とし、暮らしのなかで支え合う関係づくりを進めるとともに、他の地域との連携の視点を持ちながら少子高齢化に適応した地域となるための取組を推進します。
 【具体的な取組】支え合いの地域づくりの推進、地域医療の充実、健康づくりの推進 等

＜4つの基本目標＞

① しごとをつくり、安心して働けるようにする、これを支える人材を育てて活かす

② 新しいひとの流れをつくる

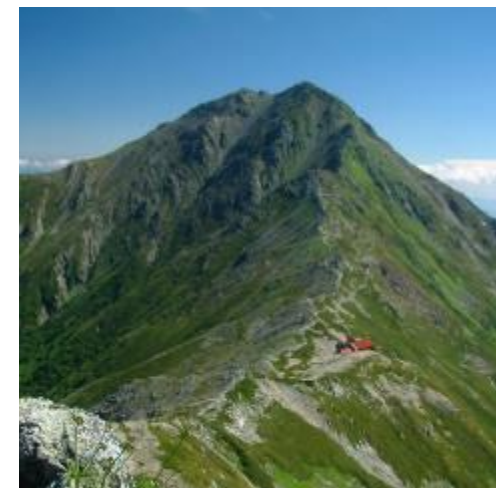
③ 若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる、誰もが活躍できる地域社会をつくる

④ 時代に合った地域をつくり、安心な暮らしを守るとともに、地域と地域を連携する

＜わがまち・むら自慢＞

南アルプス市は、甲府盆地の西部に位置し、東には富士山、北には八ヶ岳が見渡せる自然豊かなまちで、一年を通して果物や野菜づくりが盛んに行なわれています。

本市の大きな魅力は、崇高な「南アルプス」の山々が織り成す雄大な自然です。国土地理院の山岳標高の改定により、南アルプス・間ノ岳の標高が日本で第3位となり、日本のトップ3の高峰のうち2位の北岳、3位の間ノ岳が本市にあり、1位の富士山は本市から眺望できるという、自然を学び山々の魅力をアピールするには最適な地域となっています。また、果樹栽培にも適している気候条件から、モモ、スモモ、サクランボなどの栽培が盛んで、特にスモモの出荷量は日本一です。



日本第2位の高峰・北岳



富士山とモモの花

＜南アルプス市政策推進課＞

TEL: 055-282-0149

Mail: seisaku@city.minami-alps.lg.jp



「第2期」北杜市まち・ひと・しごと創生推進計画事業 ～2030年地域のありたい姿～

子どもの笑顔が自分の笑顔になるまちづくり事業

「子育てするなら北杜」のブランドを構築し、子育て世代・若い世代から「選ばれる地域」を目指します。

- 安心して子どもを産み育てられる支援の充実
- 地域ぐるみの保育・子育ての充実
- 子育て世代・若者世代の移住・交流の促進 など



ともに、よりよく生きるまちづくり事業

健康寿命を延伸し、安心して暮らせる地域、市民が活躍する、市民等が支え合う地域を目指します。

- こころとからだの健康づくりの推進
- 介護予防の強化と高齢者福祉の充実
- 障がい児・者福祉の充実 など



新たな価値を奏でる創造のまちづくり事業

農林や山林、古民家の再生など地域の宝を次世代につなぎ、デジタル活用で市民のQOL(生活の質)の向上を目指します。

- 市民参加・協働の推進
- スポーツ・文化活動の支援
- 多様性を認め合う共生社会の実現 など



もっと、世界を魅了するまちづくり事業

山岳景観と食と農に関する産業を強化し、連携・協力できる北杜ファンをつくり、ともにチャレンジする地域を目指します。

- 地域特性を活かした農林業の推進
- 感動を届ける観光のまちづくりの推進
- 市内企業の成長・発展の支援 など



安心をずっと、サステナブルなまちづくり事業

災害や感染症等に対応できる強靱な体制、市民・企業の参画と共創の構築、北杜と世界の持続的発展を目指します。

- 脱炭素・循環型社会の構築
- 自然と暮らしが共存するまちづくりの推進
- 安心して快適なインフラ整備 など



活用事業の一部



保育施設維持管理事業

公立保育園(14園)の遊具安全点検など、子どもたちの笑顔あふれる安全安心な保育園環境整備を構築します。

事業費：52,070千円

地産地消給食事業

地元の農産物等を給食に取り入れ、地域の食文化や自然の恩恵に対する理解を深め、生産者へ感謝の心と郷土愛に満ちた子どもを育みます。

事業費：9,570千円



【連絡先】 北杜市役所ふるさと納税課ふるさと納税担当
TEL/0551-42-1324
mail/furusatonouzei@city.hokuto.lg.jp

※上記以外の事業もございますので、お気軽にご相談ください。

甲斐市まち・ひと・しごと 創生推進計画

計画年度：令和2年～令和6年度

『緑と活力あふれる生活快適都市』の 実現を目指して！！

甲斐市では、「第2期甲斐市まち・ひと・しごと創生総合戦略」に掲げる4つの基本目標の達成に向け、安定した雇用の創出、東京圏等からの定住促進、次世代育成のための包括的な支援、人がつながり活力を生み出すまちづくりなどを通じて、まち・ひと・しごとの好循環を生み出し、市民が安心して生活を営み、子どもを産み育てられる社会環境を作り出すことを目指しています。

< 4つの基本目標 >

安定した雇いを創出する産業振興



都市と自然の魅力を活かした定住促進



次世代育成のための包括的な支援



人がつながり活力を生み出すまちづくり



<わがまち・むら自慢>

甲斐市は、県の中西部に位置し、南部は住宅地と農地が混在する平坦な市街化地域で、北部は御嶽昇仙峡などの景勝地を有する森林資源や自然景観のある緑豊かなエリアで形成されており、南北に細長い地形です。

南部地域には、約460年前、武田信玄が盆地一帯を水難の直撃から避けるため、市西部釜無川に沿って築堤した「信玄堤」があります。一方、北部地域には日本一の渓谷美を誇る日本遺産の「御嶽昇仙峡」があり、春夏は花崗岩の岸壁に松の緑が良く調和し、秋には紅葉が鮮やかに映え、冬は雪の景色等、四季を通じて天下の絶景をみせます。

また、交通機関に恵まれ、市の玄関口として世界的建築家安藤忠雄氏が設計したJR竜王駅、中央自動車道・中部横断自動車道へアクセスする双葉スマートインターチェンジ、高速バス停留所が整備されています。



ドラゴンパークからの富士



< 甲斐市経営戦略課 >

TEL:055-278-1678

Mail:fu@city.kai.yamanashi.jp

笛吹市地域再生計画



事業年度：令和2年度～令和6年度

～ハートフルタウン笛吹の実現に向けて～

笛吹市では、第2期笛吹市まち・ひと・しごと創生総合戦略に基づき、「**子育て世代・若者に魅力的なまち**」を目指し取組を進めています。

地方創生の推進について、企業様の温かい御支援をお待ちしています。

< 寄付の対象事業 >

- 1 子どもが自ら学ぶ力を家庭、学校、地域の連帯により育むことができる地域づくり事業
- 2 豊かな自然の中、充実した新たな暮らしができる地域づくり事業
- 3 親子の交流や情報交換をしながら、みんなで子育てができる地域づくり事業
- 4 子育てと両立しながら働くことができる地域づくり事業
- 5 災害の少ないまちで安心して家族と過ごすことができる地域づくり事業
- 6 子育て環境を補完する基盤整備事業

< わがまち自慢 >

笛吹市は、桃・ぶどうの栽培面積、収穫量、出荷量いずれも日本一を誇っています。

毎年、4月上旬には、市内一面に桃の花が咲き、ピンクの絨毯を敷きつめたような美しい景色が広がります。

果樹農業とあわせて果実温泉郷として発展してきた石和・春日居温泉郷には、年間を通して大勢の観光客が訪れています。

また、古代遺跡や古道、由緒ある神社仏閣など、多様で貴重な歴史的・文化的資源も数多く存在します。



富士山の眺望スポット
「FUJIYAMA ツインテラス」(芦川町)

様々なイベントが開催できる
「笛吹みんなの広場」(石和町)

< 笛吹市政策課 >

TEL:055-267-8960

Mail:seisaku@city.fuefuki.lg.jp



上野原市まち・ひと・しごと 創生推進事業

事業年度：令和2年～令和6年度



小中学校情報化推進事業



移住・定住促進事業

「若者が住みたくなるまち上野原」

上野原市では、「第2期上野原市まち・ひと・しごと総合戦略」に掲げる以下の5つの基本目標の達成に向けて、企業様からの寄附をお願いしております。

< 5つの基本目標 >

魅力ある雇用の創出と担い手を確保するまちづくり



多くの人々が訪れ、住みたくなるまちづくり



結婚・出産・子育ての希望をかなえるまちづくり



時代にあった地域をつくり、快適で安心な暮らしを守るまちづくり



連携と協働で郷土愛あふれるまち・ひとを育むまちづくり



<わがまち・むら自慢>

上野原市は、市中心部を東西に旧甲州街道が走り、江戸と甲信地方を往還する交通の要衝として、4宿を要してにぎわい、現在も至る所にその面影を残しています。また、国の重要無形民俗文化財に指定されている秋山地区の「無生野の大念仏」や、桐原地区及び西原地区の「獅子舞」などの伝統芸能が継承されており、歴史を感じることのできる機会に恵まれています。



桂川の風景



秋山の棚田

< 上野原市政策秘書課 >
TEL:0554-62-3191
Mail:seisaku@city.uenohara.lg.jp

甲州市まち・ひと・しごと創生 推進事業

事業年度：令和2年～令和6年度



魅力ある甲州ワイン



収穫を待つシャインマスカット

甲州市ブランドの確立に向けて

甲州市では、「まち・ひと・しごと創生第2期甲州市総合戦略」に掲げる4つの基本目標の達成に向けて、①農業、ワインなどの産業や就労、雇用対策の推進、②観光、移住定住、関係人口創出の推進、③結婚、出産から子育て、教育の充実、④公共交通や地域コミュニティの充実などの推進に取り組んでいます。

中でも、農業振興やワイン振興による甲州市のブランド化につながる事業を推進しており、寄付を募集しています。

<4つの基本目標>

甲州市に根ざした地域ブランドの創出と魅力あるしごと、未来を担う人材の育成

甲州市への人の流れをつくり、地域経済を創出

出産・子育ての希望が叶う切れ目ない支援の創出

時代にあった地域をつくり、安全に暮らせる地域の創出

<わがまち・むら自慢>

甲州市は、豊かな自然と恵まれた気候・風土を活かした、ぶどう、もも、すもも、さくらんぼなどの果樹栽培において、品質、生産量ともに日本トップクラスの果樹産地であり、市内には40を超える大小ワイナリーが点在し、ワイナリー数で日本一を誇ります。都心から約100km圏内に位置し、JR3駅と中央自動車道勝沼ICがあり、交通環境も充実したまちです。また、歴史に彩られた建造物や文化遺産などにも恵まれており、広大な山岳地帯や溪谷に囲まれ、四季を通じて訪れる方に楽しんでいただいています。地域資源の活用と地域産業の振興により、「甲州市ブランド」の確立を推進しています。



えんざん桃源郷



勝沼ぶどうの丘

<甲州市政策秘書課>

TEL:0553-32-5037

Mail:seisaku@city.koshu.lg.jp



第2次中央市まち・ひと・しごと創生総合戦略推進計画

事業年度：令和2年～令和6年度



中央市では、「第2次中央市まち・ひと・しごと創生総合戦略推進計画」に掲げる4つの基本目標の達成に向けて取り組んでいます。

中でも、子育て関連事業に力を入れており、令和4年4月、屋内遊技場を備えた子育て支援拠点をオープンさせました。

これからも、子どもたちの未来のため、持続可能なまちづくりのために取り組んでまいりますので、ぜひご協力をお願いいたします。

< 4つの基本目標 >

①中央市における安定した雇用を創出する

②中央市への新しいひとの流れをつくる

③若い世代の結婚・出産・子育て・教育の希望をかなえる

④次代に向けた地域づくりと連携で安心な暮らしを守る

< わがまち・むら自慢 >

中央市は甲府盆地の南部に位置し、実り豊かな田園風景が広がり、四季折々の美しい景色が楽しめます。

山梨県最大の医療拠点「山梨大学医学部附属病院」があり、2027年に開通を予定しているリニア中央新幹線の新駅が、中央市と甲府市の市境に建設予定です。

全国住みよさランキング（東洋経済「都市データパック」編集部発行）では、毎年山梨県内の市で上位を獲得しています。



田園に広がるれんげ



中央市の全景

< 中央市政策秘書課 >

TEL:055-274-8512

Mail:seisaku@city.chuo.yamanashi.jp

市川三郷町まち・ひと・しごと 創生推進事業

事業年度：令和2年～令和6年度



伝統産業手漉き和紙

～子どもたちの未来のために～

大勢の子どもたちが笑顔で登校する風景や、お年寄りが安心して楽しく暮らせる世の中が実現することを日々夢見て行政の執務を行っております。子ども達の未来のために、当町の未来を貴社と共に考え、持続可能な魅力あるまちづくりを行ってまいります。是非、お力をお貸しください。

<4つの基本目標>

【誇れるまちづくり事業】

- ・青洲高校との協働による事業
- ・生涯学習センター活用事業等
- ・不妊治療費助成事業
- ・子育て祝い金支給事業
- ・病後児保育事業等
- ・手漉き和紙後継者育成事業
- ・市川地区活性化拠点整備事業等

【賑わうまちづくり事業】

- ・ふるさとまつり推進事業
- ・観光施設等の整備、活用の推進等
- ・地場産業体験ツアー事業
- ・地域商社事業等
- ・地域おこし協力隊事業
- ・若者定住促進住宅補助金事業等
- ・男女共同参画推進事業等

【安全・安心なまちづくり事業】

- ・地域防災減災事業
- ・道路、橋梁等整備事業等
- ・地域医療の推進
- ・スポーツ、健康づくりの推進等
- ・狭あい道路拡幅整備事業
- ・公共交通機関等の充実等

【繋がるまちづくり事業】

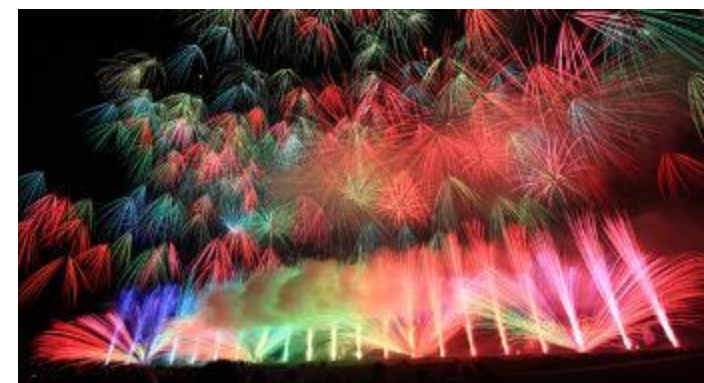
- ・三珠地区活性化拠点整備事業
- ・ふるさと納税推進事業等
- ・六郷インターチェンジ周辺活性化事業等

<わがまち・むら自慢>

市川三郷町には、豊かな土壌に育む農産物、吉千年の歴史を誇る和紙と武田氏の烽火に始まる花火、日本一の生産量の印章産業などの基幹産業があります。また、歌舞伎の市川團十郎発祥地の象徴「歌舞伎文化公園」や、日本一の書道のまちづくりを象徴した「大門碑林公園」などの文化を創造した公園もあります。さらには、甲府盆地を眼下に望む絶景の温泉「みたまの湯」や本格裂罅（れっか）系天然温泉「つむぎの湯」も整備されています。一方、芦川渓谷や県立自然公園四尾連湖などの自然も満喫することができる山紫水明の町です。



上空からの市川三郷町



神明の花火大会

<市川三郷町政策秘書課>

TEL:055-272-1103

Mail: furunou@town.ichikawamisato.yamanashi.jp

早川町まち・ひと・しごと 創生推進事業



事業年度：令和3年～令和6年度

～若者をひきつけ、住み続けられるまちづくり～

早川町では、「第2期早川町まち・ひと・しごと総合戦略」に掲げる5つの基本目標の達成に向けて、本町の人口減少を食い止めるために重点的に取り組むべき課題である『早川町で生まれ育った「早川っこ」が住み続けられる環境をつくる』と『早川町に魅力を感じ、関わり、住んでみたくなる若者を増やす』に取り組んでいくため、**～若者をひきつけ、住み続けられるまちづくり～**として具体的な施策を展開していきます。

中でも、早川の魅力をPRする情報発信力の強化や地域資源を生かした観光業の活性化、山村留学等を通じた子育て世代の移住促進等事業に取り組んでおり、寄附を募集しております。

< 5つの基本目標 >

- 1 移住者や地域の若者を受け止めて支える、魅力的で力強い産業の創出
- 2 追い風を受け止め、力にした早川への人の流れの促進
- 3 若者が子育ての希望をかなえる安心の地域社会の構築
- 4 志を育む人材育成と夢にチャレンジできる環境づくり
- 5 安心な暮らしを守るとともに、時代にあった地域づくりの推進

< わがまち・むら自慢 >

西は南アルプス白根山系、東は楡形山系の山々に挟まれた急峻な山岳地帯にあって、大小の滝や溪谷があり、四季を通して素晴らしい景観を見ることができます。また町内各地に公営、民営の温泉施設があり年間を通して多くの観光客が訪れています。

「人たくましく、山美しく、水清く」自ら知恵を出し汗を流す、新しい人間の暮らしと環境のモデルを構築するための日本上流文化圏構想を進めています。



七面山の頂上からの眺め



赤沢宿の石畳

< 早川町総務課 >

TEL:0556-45-2513

Mail:soumu@town.hayakawa.lg.jp

身延町まち・ひと・しごと 創生推進事業



事業年度：令和2年～令和6年度

安らぎと 活力ある ひらかれたまちの実現にむけて

身延町では、「第2期身延町まち・ひと・しごと総合戦略」に掲げる5つの基本目標の達成に向けて、①地域に根ざした雇用の創出事業、②町を元気にできる人財の育成事業、③人の流れをつくり、移住・定住の促進事業、④結婚・出産・子育て環境の充実事業、⑤特色ある持続可能な地域社会の形成事業などの推進に取り組んでいます。

中でも、地域に根ざした雇用の創出事業や移住・定住の促進事業、結婚・出産・子育て環境の充実事業などに取り組んでおり、寄付を募集しています。

< 5つの基本目標 >

町を元気にできる人財の育成

結婚・出産・子育て環境の充実

地域に根ざした雇用の創出

人の流れをつくり、移住・定住の促進

特色ある持続可能な地域社会の形成

< わがまち自慢 >

身延町は、「日蓮宗総本山身延山久遠寺」や古くから湯治場として名高く、その優れた効能で日本の名湯百選の一つに選ばれた「下部温泉」、千円札の富士山を見る事の出来る「本栖湖」（世界文化遺産富士山の構成資産）など、観光スポットが数多く点在しています。

春はシダレザクラ、夏はホタル・本栖湖でのウォーターアクティビティ、秋は紅葉、冬はイルミネーションと1年を通して楽しんでいただけます。

また、大粒で甘みの強い「あけぼの大豆」、滋味豊かな精進料理の「ゆば」などの食材に加え、伝統工芸品である「西嶋和紙」や「印鑑」など、身延ならではの豊富な特産品があります。



逆さ富士山



あけぼの大豆の枝豆

< 身延町企画政策課 >

TEL:0556-42-4801

Mail:kikaku@town.minobu.lg.jp

南部町まち・ひと・しごと 創生推進事業



事業年度：令和2年～令和6年度

水と緑が溢れるふれあい豊かな町

南部町では、ひとが集い、ふれあい豊かに暮らすことができるまちづくりに向けて、若者世代が安心して子育てができる環境整備や経済的な支援、老年世代が健康で、日々の生活に生きがいを感じられる活動支援や福祉の充実に、力を入れて取り組んでいます。また、地域経済やコミュニティを守るため、農・商業機能の維持に取り組み、持続可能なまちづくりを推進します。皆さまの応援をお待ちしております。

〈4つの基本目標〉

- 1、魅力的な仕事をつくり、安心して働けるようにする**
雇用の創出、農地管理・森林整備の推進、地域経済の活性化、観光振興
- 2、南部町とつながり、ひとの流れを呼び込む**
移住・定住の推進、南部町とのつながりの構築、タウンプロモーションによる町の魅力創出
- 3、結婚・出産・子育てを切れ目なく支援する**
結婚支援体制の充実、妊娠・出産への支援環境整備、子育てしやすいまちづくりの整備、教育環境の充実
- 4、安全・安心に住み続けられるまちをつくる**
誰もが暮らしやすいまちづくりの推進、地域包括ケアの推進、公共交通体系の向上、安全・安心なまちづくりの推進、持続可能なまちづくりの推進

〈わがまち・むら自慢〉

甲斐源氏南部氏の発祥の地であり、富士川に河内路の要衝として、古くから特色のある文化を育ててきました。4月下旬に行われる採れたてのタケノコの直売がうれしい「たけのこまつり」や、8月15日に行われる夏の一大風物詩である「南部の火祭り」には県内外から多くの人々が訪れます。また、タケノコのモニュメントで有名な道の駅「とみざわ」に続き、本町2つ目の道の駅として、平成30年7月にオープンした道の駅「なんぶ」は、特産品の「南部茶」を使用した茶そばやスイーツなど、ここでしか味わえない魅力ある商品を取り揃え、「食のテーマパーク」として新たな観光スポットになっています。



屋敷平の茶畑から富士山を望む



南部三郎光行公像

〈南部町企画課〉

TEL:0556-66-3402

Mail:kikaku@town.nanbu.yamanashi.jp

富士川町まち・ひと・しごと 創生推進事業



事業年度：令和3年度～令和7年度

暮らしと自然が輝く 交流のまち ～“生涯”快適に暮らせるまちを目指して～

富士川町では、「第2次総合戦略」に掲げる4つの基本目標の達成に向けて、①富士川町における安定した雇用を創出する事業、②富士川町への新しいひとの流れをつくる事業、③富士川町で若い世代の結婚・出産・子育ての希望を叶える事業、④富士川町の時代にあった地域をつくり、安全な暮らしを守るとともに、地域と地域を連携する事業の推進に取り組んでいます。

中でも、コミュニティビジネスモデル事業起業支援事業や6次産業化事業、定住奨励補助事業、友好都市事業、地域医療と連携した子育て事業、不妊治療支援事業、消防機材等整備事業などに取り組んでおり、寄付を募集しています。

< 4つの基本目標 >

富士川町における安定した雇用を創出する

富士川町への新しいひとの流れをつくる

富士川町で若い世代の結婚・出産・子育ての希望を叶える

時代にあった地域をつくり、安心な暮らしを守るとともに、地域と地域を連携する

< わがまちについて >

富士川町は、甲府盆地の南西部に位置し、一級河川富士川に沿って集落が発達してきました。

平成22年（2010年）3月8日に、増穂町と鵜沢町が合併し、一級河川富士川の名を冠した富士川町として歩み始めました。

富士川町は、静岡と甲府、長野方面を結ぶ交通の要衝にあり、中部横断自動車道の双葉ジャンクションから増穂インターチェンジまでの開通により首都圏からの往来が容易になりました。また、中部横断自動車道も令和3年8月29日に新東名高速道路まで全線開通され、交通や物流に大きな変化をもたらすことが見込まれます。

また、リニア中央新幹線が本町を縦断するルートが決定し、甲府市大津町に山梨県駅（仮称）が建設されることから、山梨県駅（仮称）と本町のアクセス網の確立により、さらなる人の往来が期待されます。しかし、一方では加速する人口減少によって、消費市場の規模縮小だけではなく、人材不足、景気低迷など住民の経済力の低下がもたらされることが懸念されます。また、少子高齢化では、福祉制度や医療体制に対する不安、経済構造の変化などが懸念されます。

このような、好機と危機に真正面から立ち向かい、人口ビジョンの実現に向けて持続的で経済活力のあるまちづくりに取り組むことが必要になります。



上空からの富士川町

富士川町観光物産協会
Tel:0556-22-7202

Mail:furusato@town.fujikawa.lg.jp

昭和町まち・ひと・しごと創生 推進事業



事業年度：令和2年～令和6年度

持続可能な成長と「新化」するまちであるために

昭和町では、「第2期昭和町まち・ひと・しごと総合戦略」に掲げる4つの基本目標の達成に向けて、安心して子育てができる環境整備のため、子育て支援策の充実や教育環境の整備に努めており、また町民の皆様「住んでよかった」と思ってもらい、

「住みここの良さ」が実感できるまちづくりを進めるため、高齢者の皆様がいきいきと暮らし続けられるよう福祉施策の充実や地域の活性化を図るため、にぎわいのあるまちづくりの推進に取り組んでいます。

本町の持続可能な成長のため、企業の皆様からの応援をお待ちしています。

< 4つの基本目標 >

1. 子育てに優しいまちを創る

2. 住み続けることができるまちを創る

3. 魅力ある住環境のまちを創る

4. 人がつどうまちを創る

< わがまち・むら自慢 >

昭和町は甲府盆地のほぼ中央に位置し、山梨県で「一番面積の小さな町」であり、また県内で唯一「山の無い」市町村であります。その平坦な地勢という地理的な条件を活かし、衣食住の充実したコンパクトな町を形成しています。

これまでの工業団地の誘致や区画整理事業の推進、教育環境や子育て支援策の充実などの成果により、人口が増加を続けており、昭和46年の町制施行以来、国勢調査において一度も人口が減少したことはありません。

本町は、令和3年4月1日に町制施行50周年を迎えました。



昭和町から見る富士山



国の登録有形文化財に指定されている
風土伝承館杉浦醫院

< 昭和町役場総務課 >

TEL:055-275-8153

Mail:soumu@town.yamanashi-showa.lg.jp

西桂町まち・ひと・しごと創生 推進事業



子育て支援室の農業体験事業



地元事業所の地域消費物産展事業

事業年度：令和3年～令和7年度

「豊かな自然 輝く未来を紡ぐ 水のまち にしかつら」の実現にむけて

西桂町では、「第2期西桂町まち・ひと・しごと総合戦略」に掲げる4つの基本目標の達成に向けて、安心して子供を産み育てられる環境づくりや子供にかかる経済負担の軽減など、結婚、妊娠、出産、子育てを切れ目なく支援し自然増につなげ、また活力ある産業の推進と担い手の確保・育成を図り、起業・創業支援の強化し、移住・定住につなげ地域に繋がりのある環境整備を図り、社会増につなげるなどの推進に取り組んでいます。

< 4つの基本目標 >

1. 西桂町における産業の振興と雇用の場をつくる

2. 西桂町へ新しいひとの流をつくる

3. 結婚・出産・子育ての希望をかなえ、誰もが活躍できる西桂町をつくる

4. 安全・安心で快適な暮らしができる西桂町をつくる

<わがまち・むら自慢>

山梨県東部、富士北麓地域に位置し、北は富士山遥拝、山岳令状の三ツ峠と町中央に流れる相模川源流である桂川、そして南には倉見山があり、山岳景観の美しい町です。

平安時代より継承する伝統技法「甲斐絹」をベースとした織物が盛んで、ネクタイ、スカーフ、洋傘などが生産され織物業が盛んです。

富士の湧水が豊富な当町はミネラルウォーター製造も盛んです。

首都圏からのアクセスもよく、中央自動車道及び国道139号線と富士急行線が南北に縦断し、車で90分程で西桂町へ到着します。



上空からの西桂町



富士湧水に咲く「ばいかも」

< 西桂町企画財政課 >

TEL:0555-25-2121

Mail:kikaku@town.nishikatsura.lg.jp

忍野村まち・ひと・しごと 創生推進事業

事業年度：令和3年～令和6年度



いつまでも住み続けられる 交流むらづくりの実現に向けて

忍野村では、「第2期忍野村まち・ひと・しごと総合戦略」に掲げる3つの基本目標の達成に向けて、①安心して暮らせる環境への投資事業、②人材・未来技術への投資、③稼ぐ力づくりへの投資などの推進に取り組んでいます。

・生徒・児童の通学路の安全確保・防災アプリの導入・サテライトオフィス設置・滞在型自然体験施設整備などの事業費への寄附を募集しています。

< 3つの基本目標 >

安心して暮らせる環境への投資

人材・未来技術への投資

稼ぐ力づくりへの投資

< わがまち・むら自慢 >

村内には山中湖から流れ出る桂川と、その支流に新名庄川があり、忍野八海にみられるように湧水が豊富で水質がよく、水量・水温ともに安定しています。さらに、富士山を配した美しい景色、大陸性のさわやかな気候、動植物の豊かな生態など、富士山と密接な関係にある忍野村には自然の魅力がいっぱいです。



忍野八海（鏡池）と富士山



お宮橋からの富士山

< 忍野村企画課 >

TEL:0555-84-7738

Mail:kikaku@vill.oshino.lg.jp



山中湖村まち・ひと・しごと 創生推進事業



事業年度：令和2年～令和6年度

活力ある地域社会の実現に向けて

山中湖村では、「第2期山中湖村まち・ひと・しごと総合戦略」に掲げる4つの基本目標の達成に向けて、①企業誘致・企業支援、②観光を基軸とした産業の振興、③子供を育てやすい環境整備、④移住希望者への支援などの推進に取り組んでいます。

中でも、環境保全関連事業やまちづくり関連事業、自転車聖地関連事業などに取り組んでおり、寄付を募集しています。

< 4つの基本目標 >

稼ぐ地域をつくとともに、
安心して働けるようにする

新しい人の流れを作る

若い世代の結婚・出産・子育ての
希望をかなえる

ひとが集う、安心して暮らすこと
ができる魅力的な地域をつくる

< わがまち・むら自慢 >

山中湖村は、西に雄大な富士山が間近にそびえ、なだらかな起伏の山中に囲まれた標高1,000mの高原地帯です。また、富士五湖の一つ山中湖を有する豊かな自然に恵まれた国際観光地で、年間約500万人の観光客が訪れます。気候は冷涼で、夏はスポーツ合宿等のメッカとして県内有数の観光地となっております。

村には、色彩豊かな特色を生かした紅富士の湯・石割の湯の2か所の温泉施設や、文人たちの歴史を知ることができる徳富蘇峰館・三島由紀夫文学館があります。また、総合多目的公園である山中湖交流プラザきらは、毎年夏にはシアターひびきを中心に様々な音楽イベントを開催しています。



花の都公園からの富士山



パノラマ台からの富士山と山中湖

< 山中湖村村未来政策課 >

TEL:0555-62-9971

Mail:kikaku@vill.yamanakako.lg.jp



鳴沢村まち・ひと・しごと 創生推進事業



事業年度：令和2年～令和6年度

デカッ、目の前に「富士山」！！

鳴沢村では、「第2期鳴沢村まち・ひと・しごと総合戦略」に掲げる5つの基本目標の達成に向けて、①鳴沢村で産み、育てていくことにやさしい環境を創生する事業、②鳴沢村の美しい自然を守り、快適な生活環境を創生する事業、③鳴沢村の産業を育成し、雇用を創生する事業、④鳴沢村への新たな人の流れを創生する事業、⑤鳴沢村で安全・安心な暮らしを創生する事業などの推進に取り組んでいます。

このような取り組みに対して、寄付を募集しています。

< 5つの基本目標 >

鳴沢村で産み、育てていくことにやさしい環境を創生する

鳴沢村の美しい自然を守り、快適な生活環境を創生する

鳴沢村の産業を育成し、雇用を創生する

鳴沢村への新たな人の流れを創生する

鳴沢村で安全・安心な暮らしを創生する

< わがまち・むら自慢 >

鳴沢村は、富士山北麓にひっそりとたたずむ閑静でのどかな村です。目の前に富士山、そして木々に囲まれ、自然豊かな環境は、訪れるみなさんをきっと魅了することでしょう。大自然に包まれ、ゆったりと穏やかな時間を刻んでみませんか。

富士山の麓、鳴沢村には別荘地が広がります。ゴルフ場・キャンプ場・スキー場に温泉施設などが点在します。登山、ハイキング、乗馬など各種アクティビティが充実しております。

冷涼な気候が育んだ食材は、とても甘く感動ものです。

ぜひ、皆様のお越しをお待ちしております。



春の鳴沢村



鳴沢村からの富士山

< 鳴沢村役場企画課 >

TEL:0555-85-2312

Mail:kikaku@vill.narusawa.lg.jp



富士河口湖町まち・ひと・しごと創生推進事業



事業年度：令和2年度～令和6年度

まち・ひと・しごとの創生と好循環の確立

富士河口湖町では、「第2期富士河口湖町まち・ひと・しごと総合戦略」に掲げる5つの基本目標の達成に向けて、①地域に根ざした新しい雇用を創生する事業、②人の流れをつくり地域経済を創生する事業、③未来の富士河口湖町を担う人材を創生する事業、④生み・育むことに優しい環境を創生する事業、⑤将来にわたり活力あふれる地域を創生する事業の推進に取り組んでいます。

中でも、観光関連事業やスポーツ・文化事業、子育て支援事業などに取り組んでおり、寄付を募集しています。

< 5つの基本目標 >

①地域に根ざした新しい雇用を創生する

②人の流れをつくり地域経済を創生する

③未来の富士河口湖町を担う人材を創生する

④生み・育むことに優しい環境を創生する

⑤将来にわたり活力あふれる地域を創生する

< わがまち・むら自慢 >

富士河口湖町は山梨県の南東部に位置し、その全域が富士箱根伊豆国立公園の中にあります。

緑豊かな自然と山々に恵まれ、青木ヶ原樹海に代表される森林と原野で覆われ、その間に火山噴出物で堰き止められた河口湖・西湖・精進湖・本栖湖があり、富士山の裾野に開けた青木ヶ原・富士ヶ嶺高原など広漠とした日本屈指の景勝地を形成しています。南は富士山の傾斜地、北は御坂山系に挟まれた高原のため冬季の冷え込みは厳しいものの、夏季は過ごしやすく、四季折々の美しい豊かな自然を求めて国内外から多くの人々が訪れる国際観光地です。



河口湖と富士山



御坂山塊と青木ヶ原樹海

< 富士河口湖町政策企画課 >

TEL:0555-72-1129

Mail:seisaku@town.fujikawaguchiko.lg.jp

小菅村まち・ひと・しごと 創生推進事業



事業年度：令和2年～令和6年度

～みんなで作る源流の輪 こすげ～



小菅村では、「第2期小菅村まち・ひと・しごと総合戦略」に掲げる4つの基本目標の達成に向けて、①生活・コミュニティ事業、②人・雇用関連施策事業、③産業（生産・流通）関連施策事業、④課題解決プラットフォーム設置事業などの推進に取り組んでいます。

このような取組に対し、寄付を募集しています。

< 4つの基本目標 >

稼ぐ地域をつくとともに、
安心して働けるようにする

結婚・出産・子育ての
希望をかなえる

地方への新しい
ひとの流れをつくる

ひとが集う、安心して暮らすことが
できる魅力的な地域をつくる

<わがまち・むら自慢>

小菅村は、山梨県の東北端に位置し、東京都と隣接する小さな村です。急峻な山々に囲まれ、村の東西を貫くように「小菅川」が流れています。小菅川の源流部は東京都の水源林となっており、その植生豊かな姿はエネルギーに満ちています。清らかな水の流れを利用したヤマメやイワナ、ニジマスの養殖も盛んです。

日当たりの良い山の南側には、斜面に沿うように耕された、こんにゃくやソバの掛け軸畑を見ることができます。また、春は山菜、秋はキノコ類など、その季節ならではの自然の味わいも楽しめます。

そして、フィッシングやトレッキング、アスレチックなど、自然豊かな地域ならではのアクティビティを存分に楽しめるのも村の魅力です。



三つ子山から見た小菅村

<小菅村総務課>

TEL:0428-87-0111

Mail:soumu@vill.kosuge.yamanashi.jp

企業版ふるさと納税 連絡先一覧

市町村名	問い合わせ先(担当)	連絡先 (TEL)
甲府市	産業部産業総室ふるさと納税課ふるさと納税係	055-237-5328
富士吉田市	ふるさと納税推進室	0555-22-1111
都留市	企画課政策推進担当	0554-43-1111 (内線242)
山梨市	商工労政課企業立地担当	0553-22-1111 (内線2365)
大月市	総務部企画財政課地域活性化担当	0554-23-5011
韮崎市	総合政策課地域戦略担当	0551-22-1111 (内線358)
南アルプス市	総合政策部 政策推進課	055-282-0149
北杜市	産業観光部商工・食農課	0551-42-1354
北杜市	ふるさと納税課ふるさと納税担当	0551-42-1324
甲斐市	経営戦略課ふるさと納税推進係	055-278-1678
笛吹市	政策課政策推進担当	055-267-8960
上野原市	政策秘書課政策担当	0554-62-3191
甲州市	政策秘書課 地域未来戦略担当	0553-32-5037
中央市	政策秘書課市政戦略担当	055-274-8512
市川三郷町	政策秘書課ふるさと納税係	055-272-1103

市町村名	問い合わせ先(担当)	連絡先 (TEL)
早川町	総務課 企画担当	0556-45-2513
身延町	企画政策課企画政策担当	0556-42-4801
南部町	企画課	0556-66-3402
富士川町	富士川町観光物産協会	0556-22-7202 富士川町役場 産業振興課内
昭和町	総務課政策秘書係	055-275-8153
道志村	ふるさと振興課	0554-52-2115
西桂町	企画財政課 企画係	0555-25-2121
忍野村	企画課	0555-84-7738
山中湖村	村未来政策課	0555-62-9971
鳴沢村	企画課企画政策係	0555-85-2312
富士河口湖町	政策企画課	0555-72-1129
小菅村	総務課	0428-87-0111
丹波山村	総務課	0428-88-0211

山梨県総務部市町村課 地域振興担当
電話番号：055-223-1423